

覚えておきたいクラウド&データのキホン(第16回)

クラウドリフト&シフトとは？ 概要や移行時のポイントを解説

2022.03.31



近年のクラウドの普及に伴い、自社のオンプレミス環境をクラウドに移行する動きが見られます。自社の業務システムをオンプレミス環境からクラウドに移行することを「クラウドリフト」、これまでのシステムとは異なる新しいシステムを一からクラウドで構築することを「クラウドシフト」と呼びます。近年はまずクラウドリフトでオンプレミス環境をクラウドへ移行し、その後クラウド上で最適化する「リフト&シフト」という言葉もよく聞かれるようになりました。ここではリフト&シフトの意味や、クラウド移行時に起こる課題について説明します。

リフト&シフトとは

リフト&シフトとは、既存のオンプレミス環境をクラウドへ移行する際の考え方です。オンプレミス環境からクラウドに移行する場合、大きく分けて「従来のオンプレミスでのシステムを移行する」「クラウド上で新たに構築し、運用する」という2つの考え方があり、前者はクラウドリフト、後者はクラウドシフトと呼ばれています。クラウドリフトは既存環境を利用できますが、サーバーレスアーキテクチャなどクラウド独自の仕組みの利用が難しく、クラウドの恩恵を100%得られるとは限りません。一方、クラウドシフトはクラウドネイティブな環境を構築できますが、一から構築することになるためクラウドリフトと比較して開発期間や費用が増える傾向にあります。

そのような中、注目されているのがリフト&シフトです。リフト&シフトは、まずオンプレミス環境を一旦クラウドに移行し、その後クラウドに向けて最適化していくという考え方のため、クラウドリフト・クラウドシフト双方の恩恵を受けられる可能性があります。

リフト&シフトとクラウドの種類… 続きを読む